

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【公開番号】特開2004-295568(P2004-295568A)

【公開日】平成16年10月21日(2004.10.21)

【年通号数】公開・登録公報2004-041

【出願番号】特願2003-88009(P2003-88009)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 13/00

G 1 0 K 15/02

H 0 4 N 7/173

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

G 1 0 K 15/02

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月19日(2004.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンテンツ送信処理を実行する情報処理装置であり、

コンテンツおよびコンテンツ属性情報としてのプロパティ情報を記憶した記憶部と、

コンテンツ情報要求装置としてのクライアントとのデータ送受信処理を実行するデータ送受信部と、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信する処理を実行するコンテンツ情報生成部と

クライアントからのコンテンツ要求に応じて、前記記憶部から要求コンテンツの取得処理を実行するコンテンツ抽出部とを有し、

前記プロパティ情報には、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報を含み、

前記コンテンツ抽出部は、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行し、取得したコンテンツ部分データをクライアントに送信する処理を実行する構成を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項2】

前記インデックス情報は、

コンテンツの部分データの開始位置情報として、コンテンツスタートからの時間またはデータ量情報を示すインデックス開始位置情報と、

コンテンツの部分データの領域情報として、前記インデックス開始位置からの時間またはデータ量情報を示すインデックス領域情報とを含み、

前記コンテンツ抽出部は、

前記インデックス開始位置情報と、前記インデックス領域情報によって特定されるコン

テソツの部分データ取得処理を実行する構成であることを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項3】

前記コンテンツ情報生成部は、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、クライアントからの要求コンテンツに対応するプロパティ情報からインデックス情報を取得してクライアントに送信する処理を実行する構成を有することを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項4】

前記データ編集情報は、プロパティ情報の書き換え処理、追加処理、削除処理の少なくともいずれかの処理の可否を設定した情報を含むことを特徴とする請求項1に記載の情報処理装置。

【請求項5】

コンテンツの取得処理を行う情報処理装置であり、

コンテンツを保有するサーバとのデータ送受信処理を実行するデータ送受信部と、

前記サーバに対するコンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成するコンテンツ要求処理部と、

前記データ送受信部を介して前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御部と、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析部と、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示部とを有し、

前記コンテンツ情報解析部は、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行する構成であることを特徴とする情報処理装置。

【請求項6】

前記コンテンツ情報解析部は、サーバから受信するコンテンツ情報に含まれるインデックス情報に基づいてコンテンツのインデックス領域を識別可能な表示情報の生成処理を実行し前記表示部に出力する構成を有することを特徴とする請求項5に記載の情報処理装置。

【請求項7】

コンテンツ送信処理を実行する情報処理方法であり、

クライアントからのコンテンツ要求を受信するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれるか否かを判定するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、コンテンツ属性情報としてのプロパティ情報から、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報の取得処理を実行するステップと、

前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行するコンテンツ抽出ステップと、

抽出したコンテンツ部分データをクライアントに送信するステップと、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信するステップと、

を有することを特徴とする情報処理方法。

【請求項8】

前記インデックス情報は、

コンテンツの部分データの開始位置情報として、コンテンツスタートからの時間またはデータ量情報を示すインデックス開始位置情報と、

コンテンツの部分データの領域情報として、前記インデックス開始位置からの時間またはデータ量情報を示すインデックス領域情報を含み、

前記コンテンツ抽出ステップは、

前記インデックス開始位置情報と、前記インデックス領域情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行することを特徴とする請求項7に記載の情報処理方法。

【請求項 9】

前記情報処理方法は、さらに、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、クライアントからの要求コンテンツに対応するプロパティ情報からインデックス情報を取得してクライアントに送信するステップを有することを特徴とする請求項7に記載の情報処理方法。

【請求項 10】

前記データ編集情報は、プロパティ情報の書き換え処理、追加処理、削除処理の少なくともいずれかの処理の可否を設定した情報を含むことを特徴とする請求項7に記載の情報処理方法。

【請求項 11】

コンテンツの取得処理を行う情報処理方法であり、

コンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成しサーバに送信するコンテンツ要求処理ステップと、

前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御ステップと、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析ステップと、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示ステップとを有し、

前記コンテンツ情報解析ステップは、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行することを特徴とする情報処理方法。

【請求項 12】

前記コンテンツ情報解析ステップは、サーバから受信するコンテンツ情報に含まれるインデックス情報に基づいてコンテンツのインデックス領域を識別可能な表示情報の生成処理を実行し前記表示部に出力することを特徴とする請求項11に記載の情報処理方法。

【請求項 13】

コンテンツ送信処理を実行するコンピュータ・プログラムであり、

クライアントからのコンテンツ要求を受信するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれるか否かを判定するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、コンテンツ属性情報としてのプロパティ情報から、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報の取得処理を実行するステップと、

前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行するコンテンツ抽出ステップと、

抽出したコンテンツ部分データをクライアントに送信するステップと、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信するステップと、

を有することを特徴とするコンピュータ・プログラム。

【請求項 14】

コンテンツの取得処理を行うコンピュータ・プログラムであり、

コンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成しサーバに送信するコンテンツ要求処理ステップと、

前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御

ステップと、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析ステップと、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示ステップとを有し

前記コンテンツ情報解析ステップは、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行することを特徴とするコンピュータ・プログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

【課題を解決するための手段】

本発明の第1の側面は、

コンテンツ送信処理を実行する情報処理装置であり、

コンテンツおよびコンテンツ属性情報としてのプロパティ情報を記憶した記憶部と、

コンテンツ情報要求装置としてのクライアントとのデータ送受信処理を実行するデータ送受信部と、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信する処理を実行するコンテンツ情報生成部と

クライアントからのコンテンツ要求に応じて、前記記憶部から要求コンテンツの取得処理を実行するコンテンツ抽出部とを有し、

前記プロパティ情報には、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報を含み、

前記コンテンツ抽出部は、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行し、取得したコンテンツ部分データをクライアントに送信する処理を実行する構成を有することを特徴とする情報処理装置にある。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

さらに、本発明の情報処理装置の一実施態様において、前記コンテンツ情報生成部は、クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、クライアントからの要求コンテンツに対応するプロパティ情報からインデックス情報を取得してクライアントに送信する処理を実行する構成を有することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

さらに、本発明の第2の側面は、

コンテンツの取得処理を行う情報処理装置であり、

コンテンツを保有するサーバとのデータ送受信処理を実行するデータ送受信部と、

前記サーバに対するコンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成するコンテンツ要求処理部と、

前記データ送受信部を介して前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御部と、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析部と、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示部とを有し、

前記コンテンツ情報解析部は、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行する構成であることを特徴とする情報処理装置にある。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

さらに、本発明の情報処理装置の一実施態様において、前記コンテンツ情報解析部は、サーバから受信するコンテンツ情報に含まれるインデックス情報に基づいてコンテンツのインデックス領域を識別可能な表示情報の生成処理を実行し前記表示部に出力する構成を有することを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

さらに、本発明の第3の側面は、

コンテンツ送信処理を実行する情報処理方法であり、

クライアントからのコンテンツ要求を受信するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれるか否かを判定するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、コンテンツ属性情報としてのプロパティ情報から、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報の取得処理を実行するステップと、

前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行するコンテンツ抽出ステップと、

抽出したコンテンツ部分データをクライアントに送信するステップと、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信するステップと、

を有することを特徴とする情報処理方法にある。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

さらに、本発明の第4の側面は、

コンテンツの取得処理を行う情報処理方法であり、

コンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成しサーバに送信するコンテンツ要求処理ステップと、

前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御ステップと、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析ステップと、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示ステップとを有し、

前記コンテンツ情報解析ステップは、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行することを特徴とする情報処理方法にある。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

さらに、本発明の情報処理方法の一実施態様において、前記コンテンツ情報解析ステップは、サーバから受信するコンテンツ情報に含まれるインデックス情報に基づいてコンテンツのインデックス領域を識別可能な表示情報の生成処理を実行し前記表示部に出力することを特徴とする。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

さらに、本発明の第5の側面は、  
コンテンツ送信処理を実行するコンピュータ・プログラムであり、  
クライアントからのコンテンツ要求を受信するステップと、  
クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれるか否かを判定するステップと、

クライアントからのコンテンツ要求に部分再生指定が含まれることを条件として、コンテンツ属性情報としてのプロパティ情報から、コンテンツの部分領域識別情報としてのインデックス情報の取得処理を実行するステップと、

前記インデックス情報によって特定されるコンテンツの部分データ取得処理を実行するコンテンツ抽出ステップと、

抽出したコンテンツ部分データをクライアントに送信するステップと、

前記プロパティ情報各々に許容されるデータ編集情報を、各プロパティ毎に定義したコンテンツ情報を生成してクライアントに送信するステップと、

を有することを特徴とするコンピュータ・プログラムにある。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

さらに、本発明の第6の側面は、

コンテンツの取得処理を行うコンピュータ・プログラムであり、

コンテンツ要求データとして、コンテンツの部分再生要求情報を格納したコンテンツ要求データを生成しサーバに送信するコンテンツ要求処理ステップと、

前記サーバから受信する部分コンテンツの再生制御処理を実行するコンテンツ再生制御ステップと、

前記サーバから受信するコンテンツ対応のプロパティ情報の解析および表示情報生成処理を実行するコンテンツ情報解析ステップと、

前記コンテンツ情報解析部において生成した表示情報を提示する表示ステップとを有し、

前記コンテンツ情報解析ステップは、前記サーバから受信するコンテンツ情報の構成要素としてのプロパティ情報毎にデータ編集情報を認識可能とした表示情報の生成処理を実行することを特徴とするコンピュータ・プログラムにある。